

2021年11月第2四半期（第52期）

決算説明補足資料

株式会社ティムコ

2021年7月号 ①

も く じ

・ 比 較 貸 借 対 照 表	1
・ 比 較 損 益 計 算 書	2
・ 売 上 高 の 内 訳	3
・ 業 績 推 移 と 当 期 予 想	5
・ 市 場 の 動 向 に つ い て	7
（ ・ アウトドア関連市場の動向 ・ 釣用品市場の動向	

会 社 名	株 式 会 社 テ ィ ム コ
JASDAQ上場	1996年（平成8年）6月18日
証券コード	7 5 0 1
U R L	http://www.tiemco.co.jp

当 資 料 に 関 す る お 問 い 合 わ せ

株式会社ティムコ 社長室
東京都墨田区菊川3-1-11 〒130-8555
TEL(03)5600-0122 FAX(03)5600-0302
E-mail tiemco@tiemco.co.jp

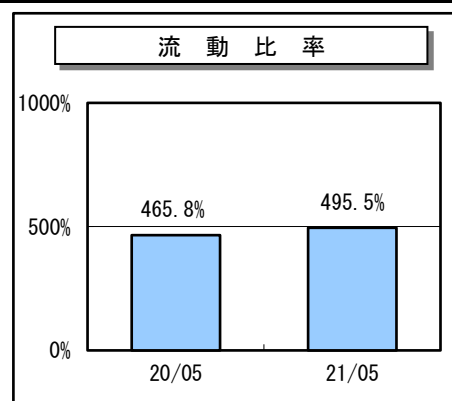
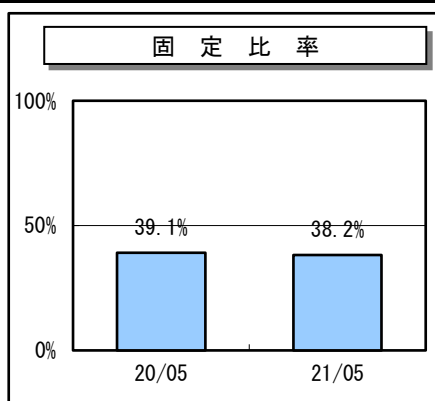
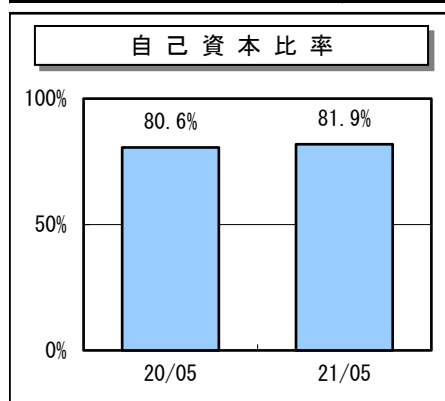
注）当資料は予告なく改訂する場合があります

#210713 J

比較貸借対照表

(単位：千円)

勘定科目	第51期 第2四半期末 2020年5月31日 現在	第52期 第2四半期末 2021年5月31日 現在	増減	備考
資産の部				
現金及び預金	1,631,044	1,555,500	-75,543	前期新型コロナウイルスに起因する収入減。
受取手形及び売掛金	399,846	597,521	197,674	売上増に伴う売上債権等の増加。
商品	1,777,428	1,554,794	-222,633	売上増と仕入調整減に伴う在庫回転向上により減少。
その他	86,734	43,996	-42,738	前期業績低迷に伴う仮払消費税発生による反動減。
貸倒引当金	-1,168	-1,023	145	
流動資産合計	3,893,885	3,750,789	-143,096	
建物	546,564	477,036	-69,528	減価償却及び固定資産の減損による減少。
土地	653,376	653,376	-	
その他	37,582	29,132	-8,450	
有形固定資産合計	1,237,523	1,159,545	-77,978	
無形固定資産合計	32,671	28,175	-4,496	
投資その他の資産合計	521,786	521,279	-507	
固定資産合計	1,791,982	1,708,999	-82,982	
資産合計	5,685,868	5,459,789	-226,079	
負債の部				
支払手形及び買掛金	672,725	551,276	-121,448	アウトドア用品を中心とした仕入調整減による。
未払法人税等	20,149	21,345	1,196	
返品調整引当金	25,301	26,888	1,586	
その他	117,755	157,469	39,714	
流動負債合計	835,931	756,979	-78,951	
退職給付引当金	157,730	164,419	6,688	
その他	110,077	67,659	-42,417	
固定負債合計	267,808	232,079	-35,728	
負債合計	1,103,739	989,059	-114,680	
純資産の部				
資本金	1,079,998	1,079,998	-	
資本剰余金	3,861,448	3,848,075	-13,373	
利益剰余金	110,749	3,922	-106,827	四半期(当期)純損失及び配当金支払等による減少。
自己株式	-478,034	-478,060	-25	
株主資本合計	4,574,162	4,453,936	-120,226	
評価・換算差額等合計	7,966	16,793	8,827	
純資産合計	4,582,128	4,470,730	-111,398	
負債純資産合計	5,685,868	5,459,789	-226,079	
自己資本比率	80.6%	81.9%	純資産合計 ÷ 資産合計 × 100(%)	
固定比率	39.1%	38.2%	固定資産 ÷ 純資産合計 × 100(%)	
流動比率	465.8%	495.5%	流動資産 ÷ 流動負債 × 100(%)	

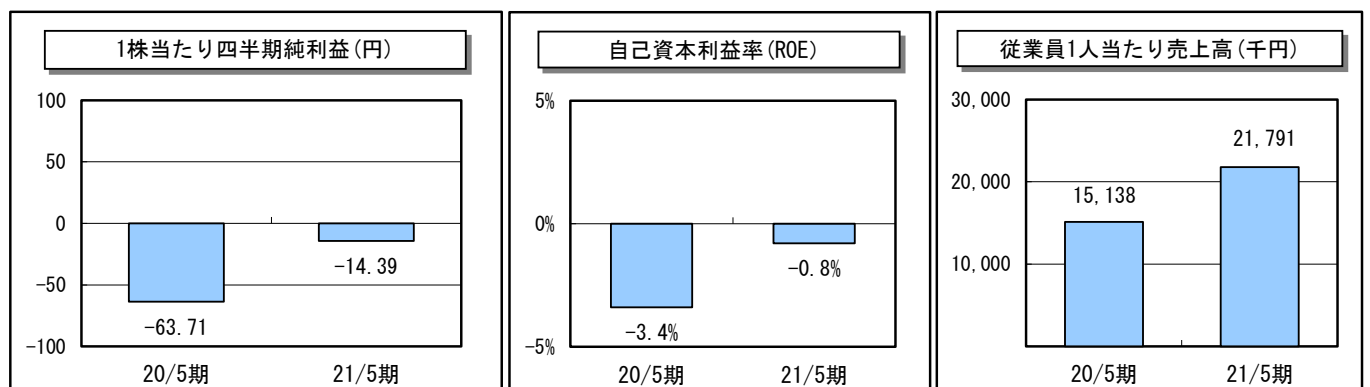


比較損益計算書



(単位：千円)

勘定科目	第51期 2020年5月第2四半期		第52期 2021年5月第2四半期		増減		備考
	金額	百分比	金額	百分比			
売上高	1,074,830	100.0%	1,503,609	100.0%	428,778	39.9%	当第2四半期における日本経済は、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴うまん延防止等重点措置、並びに度重なる緊急事態宣言の発出により、昨年後半よりみられた景気回復基調は、年明けより足踏み状態となりました。 当社の関連するアウトドア関連産業では、昨年夏以降、3密を避けられる屋外アクティビティとして「釣り」に関連する市場が拡大した一方、アウトドア衣料品市場は、年明け以降の緊急事態宣言に伴う店舗休業、外出自粛ムード等の影響により、平常時に比較して低調に推移いたしました。 このような状況の中、当社では収益確保に取り組み、当第2四半期の売上高は15億3百万円（前年同期比39.9%増）、営業損失は25百万円（前年同期間 営業損失1億6百万円）、経常損失は17百万円（前年同期間 経常損失1億4百万円）となりました。
売上原価	595,426	55.4%	851,974	56.7%	256,547	43.1%	
売上総利益	479,403	44.6%	651,634	43.3%	172,231	35.9%	
返品調整引当金戻入額	41,615	3.9%	33,927	2.3%	-7,687	-18.5%	
返品調整引当金繰入額	25,301	2.4%	26,888	1.8%	1,586	6.3%	
差引売上総利益	495,716	46.1%	658,674	43.8%	162,957	32.9%	
販売費及び一般管理費	602,704	56.1%	684,641	45.5%	81,937	13.6%	
営業利益又は営業損失	-106,987	-10.0%	-25,967	-1.7%	81,020	—	
受取利息	962	0.1%	884	0.1%	-77	-8.1%	
受取配当金	722	0.1%	739	0.0%	16	2.2%	
為替差益	921	0.1%	2,322	0.2%	1,401	152.1%	
その他	368	0.0%	5,407	0.4%	5,039	1366.9%	
営業外収益	2,975	0.3%	9,353	0.6%	6,378	214.4%	
営業外費用	12	0.0%	491	0.0%	478	3747.0%	
経常利益又は経常損失	-104,024	-9.7%	-17,104	-1.1%	86,920	—	
特別利益	—	—	—	—	—	—	四半期純利益÷期中平均株式数 純資産÷発行済株式総数(除自己株式) 四半期純利益÷第2四半期末の自己資本 役員及び臨時従業員含む 売上高÷第2四半期末従業員数
特別損失	39,067	3.6%	10,275	0.7%	-28,792	-73.7%	
税引前四半期純利益又は純損失	-143,092	-13.3%	-27,379	-1.8%	115,712	—	
法人税、住民税及び事業税	7,214	0.7%	7,328	0.5%	113	1.6%	
法人税等調整額	7,471	0.7%	920	0.1%	-6,551	-87.7%	
四半期純利益又は純損失	-157,778	-14.7%	-35,628	-2.4%	122,149	—	
純資産合計	4,582,128 千円		4,470,730 千円		-111,398 千円		
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		— 株		
発行済株式総数(除自己株式)	2,476,550 株		2,476,514 株		-36 株		
期中平均株式数	2,476,550 株		2,476,514 株		-36 株		
1株当たり四半期純利益又は純損失	-63.71 円		-14.39 円		49.32 円		
1株当たり純資産	1,850.20 円		1,805.25 円		-44.95 円		
自己資本利益率(ROE)	-3.4 %		-0.8 %		2.6 ポイント		
第2四半期末従業員数 (役員及び臨時従業員を含む)	71 人 (188) 人		69 人 (189) 人		-2 人 (1) 人		
従業員1人当たり売上高	15,138 千円		21,791 千円		6,653 千円		
減価償却費	26,843	2.5%	21,604	1.4%	-5,238	-19.5%	



売 上 高 の 内 訳

■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円) < 解 説 >

セグメント	第51期(2020/5期)		第52期(2021/5期)		前年同期比	
	売上高	構成比	売上高	構成比	増減額	増減率
(フィッシング事業)						
ルアー用品	129,894	12.1%	227,214	15.1%	97,320	74.9%
フライ用品	251,159	23.4%	313,596	20.9%	62,436	24.9%
その他フィッシング用品	29,476	2.7%	68,380	4.5%	38,904	132.0%
計	410,529	38.2%	609,191	40.5%	198,661	48.4%
(アウトドア事業)						
アウトドア衣料	569,958	53.0%	773,543	51.5%	203,584	35.7%
その他アウトドア用品	80,838	7.5%	107,294	7.1%	26,456	32.7%
計	650,796	60.5%	880,837	58.6%	230,041	35.3%
そ の 他	13,503	1.3%	13,579	0.9%	75	0.6%
合 計	1,074,830	100.0%	1,503,609	100.0%	428,778	39.9%

■フィッシング事業
 一般に釣りが注目されたことに加え、売れ筋商品が適正な時期に投入できたこと等が奏功し、売上高は好調に推移いたしました。ルアー用品は、釣竿、トラウトルアー、偏光サングラス等、フライ用品は入門者拡大や輸出の増加等により、売上高は前期を上回りました。

■アウトドア事業
 緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の影響により平常時よりも集客が伸び悩みました。しかし、前年4月の緊急事態宣言時に比べ第2四半期では休業規模が小さく、直営店舗数増加効果等も加わり、売上高は前年同期を上回っています。

■ 販売経路別売上高

(単位：千円)

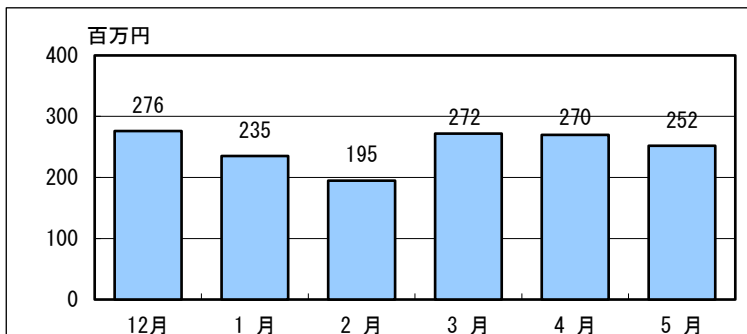
販 売 経 路		第51期(2020/5期)		第52期(2021/5期)		前年同期比	
		金 額	構成比	金 額	構成比	増減額	増減率
国 内	当社→卸売店→小売店→消費者	155,608	14.5%	242,814	16.1%	87,205	56.0%
	当社→小売店→消費者	820,382	76.3%	1,117,016	74.3%	296,634	36.2%
	当社→消費者	36,998	3.4%	49,197	3.3%	12,199	33.0%
	国 内 小 計	1,012,988	94.2%	1,409,028	93.7%	396,039	39.1%
輸 出		48,337	4.5%	81,001	5.4%	32,663	67.6%
その他(不動産賃貸収入)		13,503	1.3%	13,579	0.9%	75	0.6%
合 計		1,074,830	100.0%	1,503,609	100.0%	428,778	39.9%

※) フォックスファイヤースタ等の販売店は、「当社→小売店→消費者」に含まれます。

■ 月別売上高(2021年5月期)

(単位:千円)

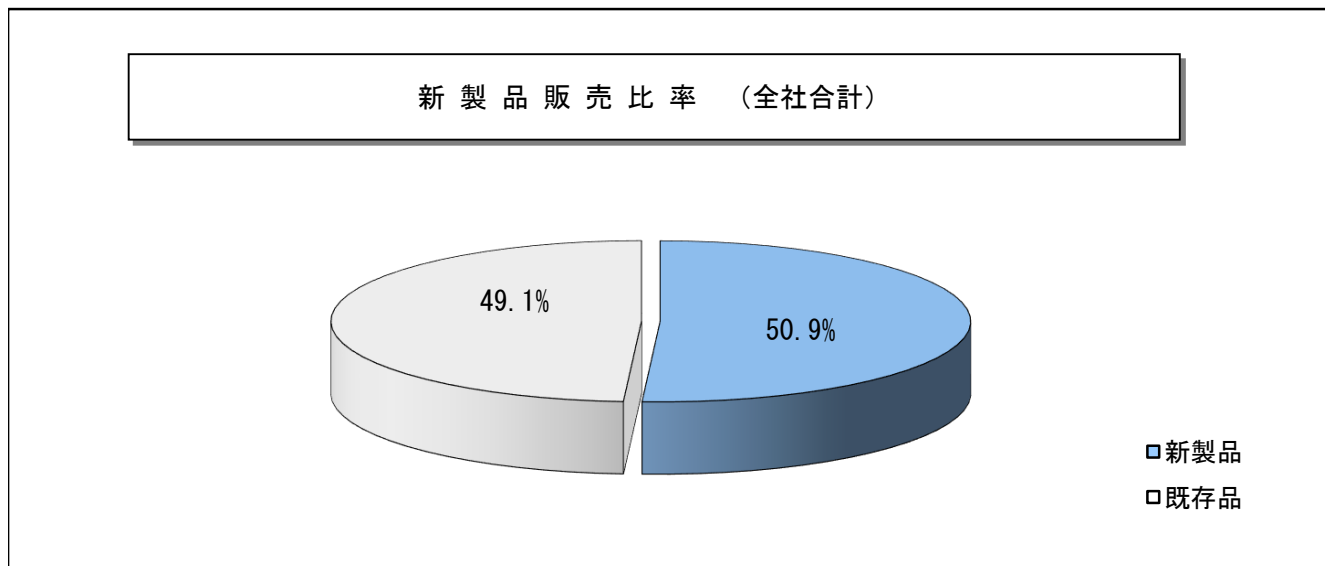
	売上高	構成比	前年同月比
12月	276,864	18.4%	113.3%
1月	235,962	15.7%	107.8%
2月	195,170	13.0%	123.0%
3月	272,195	18.1%	143.8%
4月	270,508	18.0%	218.6%
5月	252,908	16.8%	180.9%



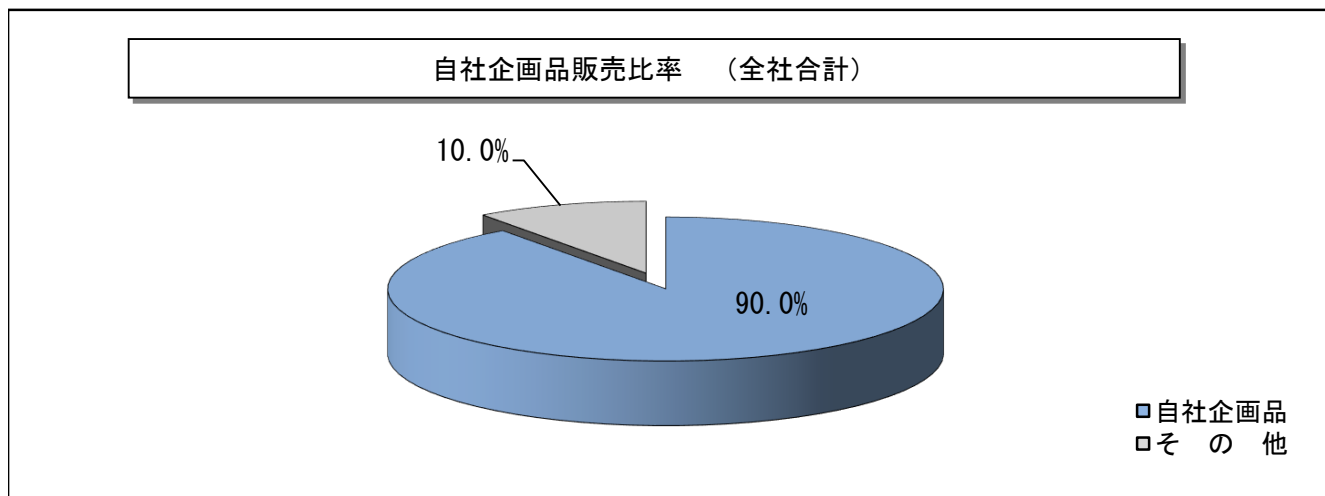
< 解 説 >

年明けより度重なるまん延防止等重点措置や緊急事態宣言によりアウトドア事業を中心に売場休業や集客減等の影響がみられたものの、直営店舗の増加やフィッシング事業の売上増加の効果により各月前年を上回る実績となっています。4～5月の売上高が高い増加率を示しているのは、前年4月発出の緊急事態宣言により、前年同期間の業績が大幅に低迷したことによります。

■ 新製品販売比率（2021/5期）



■ 自社企画品販売比率（2021/5期）



■ 輸 出 の 状 況

（単位：千円）

■ 輸 入 の 状 況

（単位：千円）

	2020/5期		2021/5期			2020/5期		2021/5期	
売 上 高	1,074,830		1,503,609		仕入金額	943,446		856,064	
輸出金額	48,337		80,710		輸入金額	147,337		138,419	
輸出比率	4.5%		5.4%		輸入比率	15.6%		16.2%	
輸出シェア	スリランカ	30.9%	アメリカ	21.1%	輸入シェア	アメリカ	52.0%	アメリカ	50.4%
	アメリカ	12.3%	スリランカ	14.0%		韓 国	19.3%	韓 国	20.9%
	スウェーデン	8.9%	イタリヤ	10.7%		中 国	14.5%	中 国	14.2%
	ド イ ツ	7.9%	韓 国	7.7%		スウェーデン	8.4%	スウェーデン	7.7%
	スロベニア	6.8%	ド イ ツ	6.4%		イ ン ド	2.2%	パキスタン	2.4%
	タ イ	5.5%	タ イ	5.2%		カナダ	1.7%	カナダ	1.7%
	そ の 他	27.7%	そ の 他	34.9%		そ の 他	1.9%	そ の 他	2.7%

< 解 説 >

コロナ禍により海外においても屋外アクティビティとして釣りが注目されたのに伴い輸出が増加しました。また、米国からの仕入遅延等により輸入が減少しましたが、全社的に在庫圧縮のために仕入を絞ったことと相まって輸入比率は僅かに向上しています。

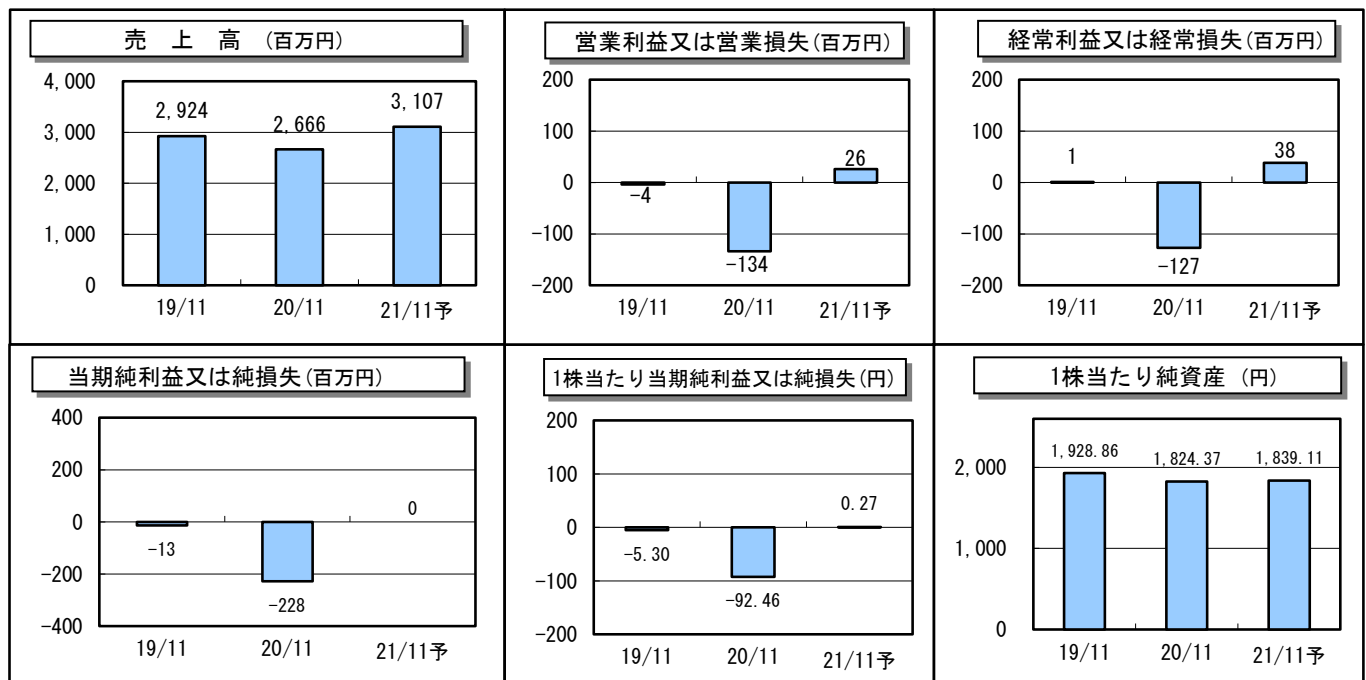
注）輸出金額及び輸入金額については、外国法人との直接取引の金額を記載しています。

業績推移と通期予想 ①



(単位：千円)

	第50期 (19/11期)		第51期 (20/11期)			第52期 (21/11期) 予想		
	金額	百分比	金額	百分比	前期比	金額	百分比	前期比
売上高	2,924,481	100.0%	2,666,659	100.0%	-8.8%	3,107,000	100.0%	16.5%
売上原価	1,596,772	54.6%	1,503,901	56.4%	-5.8%	1,720,880	55.4%	14.4%
売上総利益	1,327,708	45.4%	1,162,757	43.6%	-12.4%	1,386,120	44.6%	19.2%
返品調整引当金戻入額	32,533	1.1%	41,615	1.6%	27.9%	33,930	1.1%	-18.5%
返品調整引当金繰入額	41,615	1.4%	33,927	1.3%	-18.5%	39,490	1.3%	16.4%
差引売上総利益	1,318,627	45.1%	1,170,444	43.9%	-11.2%	1,380,560	44.4%	18.0%
販売費及び一般管理費	1,323,570	45.3%	1,304,943	48.9%	-1.4%	1,354,100	43.6%	3.8%
営業利益又は営業損失	-4,942	-0.2%	-134,499	-5.0%	-	26,460	0.9%	-
営業外収益	6,692	0.2%	7,416	0.3%	10.8%	13,500	0.4%	82.0%
営業外費用	6	0.0%	316	0.0%	5172.1%	1,000	0.0%	216.1%
経常利益又は経常損失	1,744	0.1%	-127,399	-4.8%	-	38,960	1.3%	-
特別利益	-	-	16,173	0.6%	-	-	-	-
特別損失	0	0.0%	101,044	3.8%	-	20,000	0.6%	-80.2%
税引前当期純利益又は純損失	1,744	0.1%	-212,271	-8.0%	-	18,960	0.6%	-
当期純利益又は純損失	-13,122	-0.4%	-228,976	-8.6%	-	680	0.0%	-
純資産	4,776,924 千円		4,518,077 千円		-	4,554,591 千円		予想
発行済株式総数	3,339,995 株		3,339,995 株		-	3,339,995 株		予想
自己株式数	863,445 株		863,481 株		-	863,481 株		予想
期末株式数	2,476,550 株		2,476,514 株		-	2,476,514 株		予想
期中平均株式数	2,476,550 株		2,476,535 株		-	2,476,514 株		予想
1株当たり当期純利益及び純損失	-5.30 円		-92.46 円		-	0.27 円		予想
1株当たり純資産	1,928.86 円		1,824.37 円		-	1,839.11 円		予想
1株当たり配当金	12.00 円		5.40 円		-	5.40 円		予想
当期末従業員数	72 人		70 人		-	69 人		予想
従業員1人当たり売上高	40,617 千円		38,095 千円		-	45,028 千円		予想
減価償却費	65,720 千円		68,575 千円		-	53,000 千円		予想
設備投資額	24 百万円		111 百万円		-	21 百万円		予想



<解説>

2021年11月期においては、依然として新型コロナウイルスによる感染拡大の影響が続くものと思われます。当社では主に事業規模の大きいアウトドア事業において、緊急事態宣言等による店舗休業や外出自粛の影響を受けやすく、特に売上規模の大きい都市部の直営店において顕著に表れます。前期に比べて売上高が拡大することを想定していますが、新型コロナウイルスの影響により十分な集客に至らぬことも勘案した利益水準の予想としています。なお、今後の感染拡大状況によって、業績予想が変更される恐れがあります。

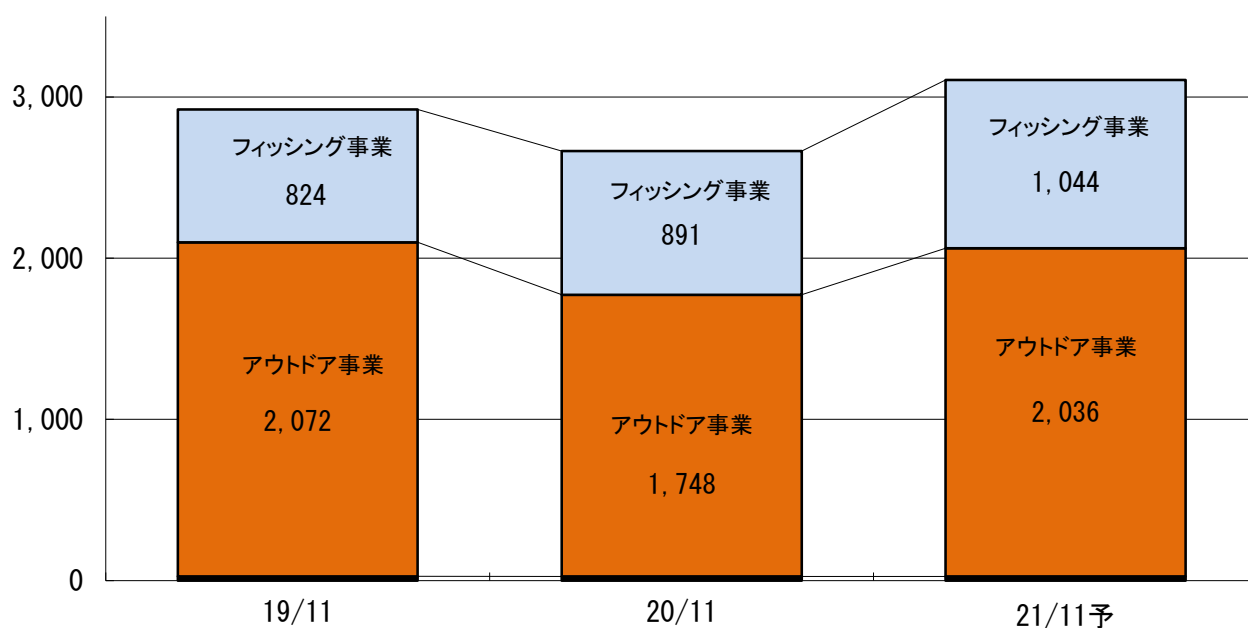
■ 事業セグメント別売上高

(単位：千円)

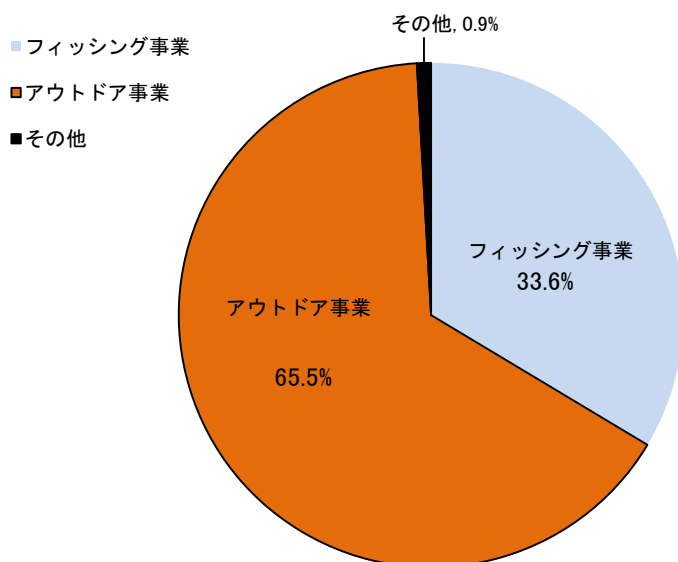
セグメント	第50期 (19/11期)			第51期 (20/11期)			第52期 (21/11期) 予想		
	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比	売上高	百分比	前期比
フィッシング事業	824,494	28.2%	-8.5%	891,347	33.4%	8.1%	1,044,430	33.6%	17.2%
アウトドア事業	2,072,250	70.9%	0.5%	1,748,927	65.6%	-15.6%	2,036,370	65.5%	16.4%
その他	27,736	0.9%	-14.3%	26,383	1.0%	-4.9%	26,200	0.9%	-0.7%
全社合計	2,924,481	100.0%	-2.4%	2,666,659	100.0%	-8.8%	3,107,000	100.0%	16.5%

事業別の売上高推移 (単位：百万円)

□ フィッシング事業
 ■ アウトドア事業
 ■ その他



事業別の売上高構成 (21/11予想)



<解説>

新型コロナウイルスの影響が続くと予想されるため、引き続きインターネットによる宣伝・販売促進や通信販売に注力するほか、売れ筋商品の販売強化に取り組めます。

フィッシング事業は、釣り需要の拡大に伴い、釣り人口の裾野拡大に寄与しながら販売強化に取り組んでまいります。

アウトドア事業は「フォックスファイヤー」の商品力強化とともに直営店舗の収益性向上に努めてまいります。

アウトドア関連市場の動向

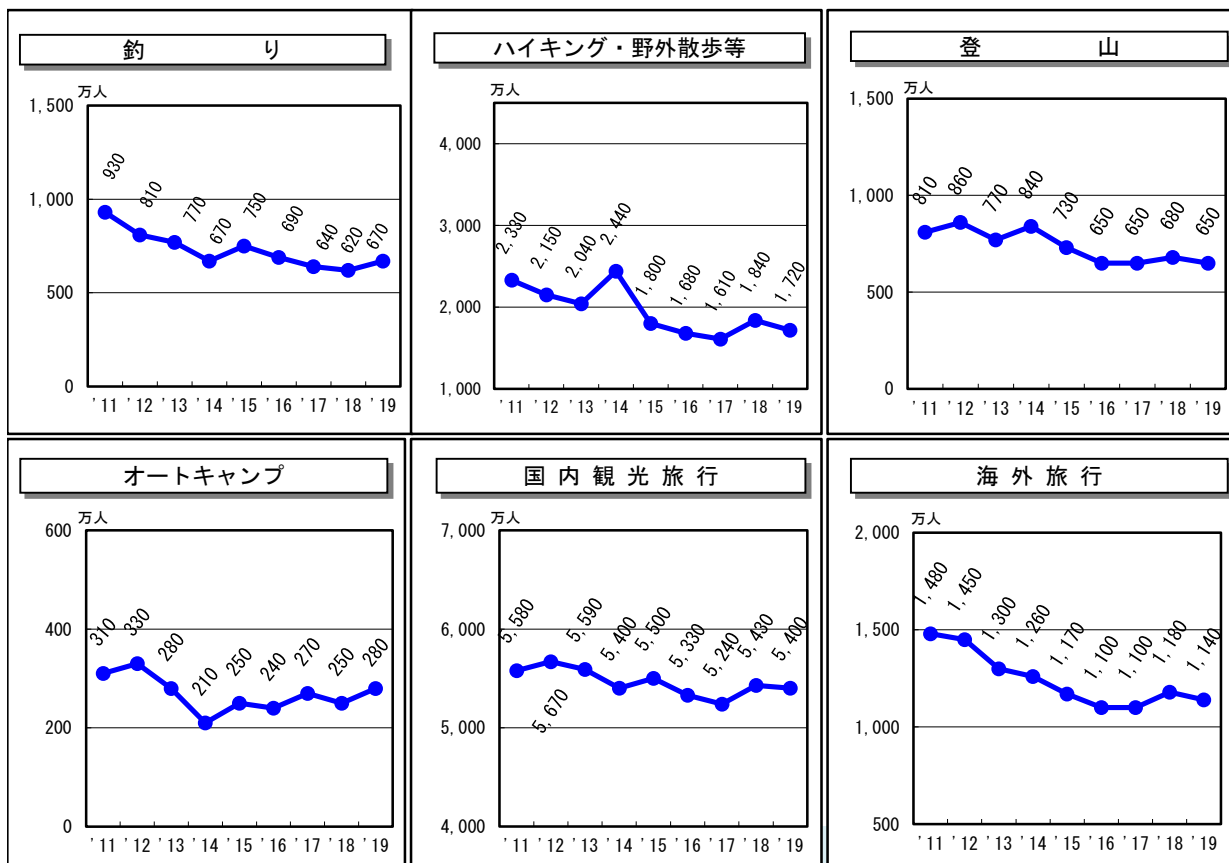


● 参加人口の推移

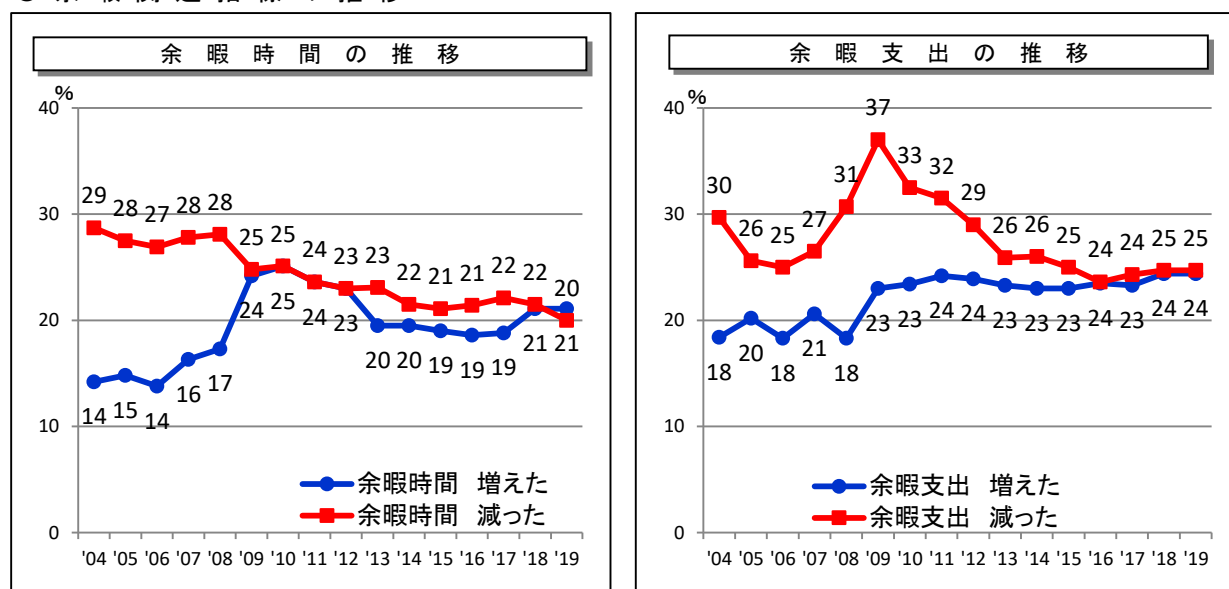
(単位：万人)

ジャンル	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019
釣り(含ルアー・フライ以外)	930	810	770	670	750	690	640	620	670
ハイキング・野外散歩等	2,330	2,150	2,040	2,440	1,800	1,680	1,610	1,840	1,720
登山	810	860	770	840	730	650	650	680	650
オートキャンプ	310	330	280	210	250	240	270	250	280
国内観光旅行	5,580	5,670	5,590	5,400	5,500	5,330	5,240	5,430	5,400
海外旅行	1,480	1,450	1,300	1,260	1,170	1,100	1,100	1,180	1,140

出典「2020 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部 2020年9月



● 余暇関連指標の推移



出典「2020 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部

出典「2020 レジャー白書」財団法人 社会経済生産性本部

釣用品市場の動向



● 釣用品市場規模の推移

(単位：百万円)

年 度	国内出荷市場				小 売 市 場				出荷/小売 A/B
	金 額 (A)	前 年 比		指 標 ※	金 額 (B)	前 年 比		指 標 ※	
2010年	120,240	-4.1%	-5,190	100.0	182,710	-4.6%	-8,840	100.0	65.8%
2011年	112,690	-6.3%	-7,550	93.7	170,100	-6.9%	-12,610	93.1	66.2%
2012年	116,430	3.3%	3,740	96.8	175,430	3.1%	5,330	96.0	66.4%
2013年	122,250	5.0%	5,820	101.7	183,740	4.7%	8,310	100.6	66.5%
2014年	124,990	2.2%	2,740	104.0	187,510	2.1%	3,770	102.6	66.7%
2015年	128,730	3.0%	3,740	107.1	193,010	2.9%	5,500	105.6	66.7%
2016年	133,200	3.5%	4,470	110.8	199,380	3.3%	6,370	109.1	66.8%
2017年	136,500	2.5%	3,300	113.5	204,260	2.4%	4,880	111.8	66.8%
2018年	139,180	2.0%	2,680	115.8	207,600	1.6%	3,340	113.6	67.0%
2019年	139,710	0.4%	530	116.2	208,560	0.5%	960	114.1	67.0%
2020(見込)	149,130	6.7%	9,420	124.0	227,010	8.8%	18,450	124.2	65.7%
2021(予測)	156,820	5.2%	7,690	130.4	233,870	3.0%	6,860	128.0	67.1%

出典：「第24回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2021年1月

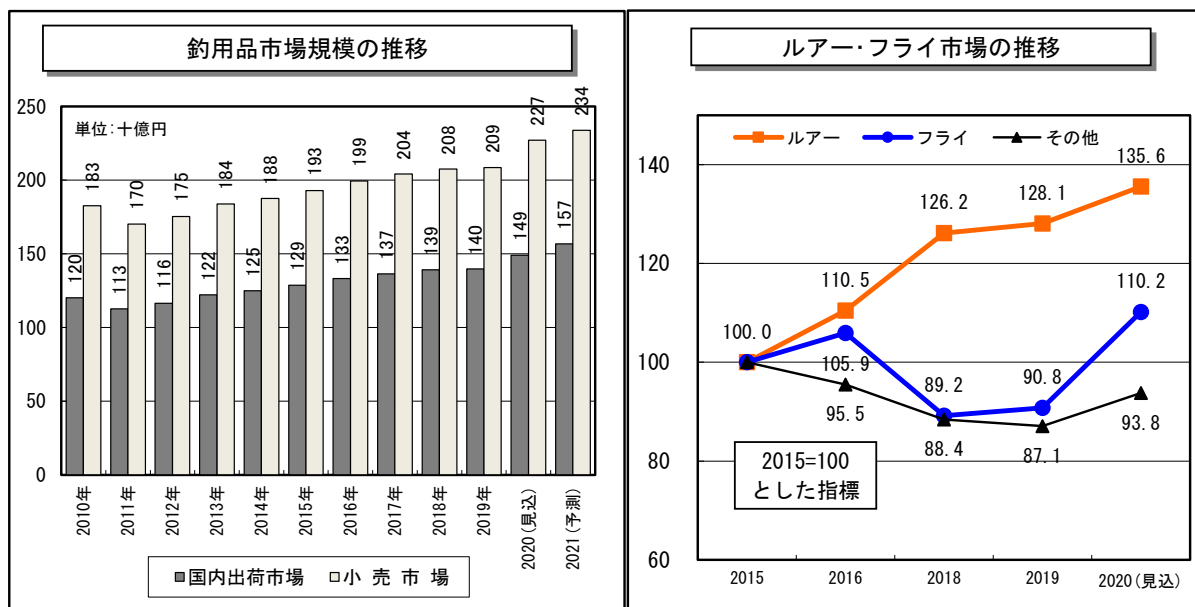
※指標は2010年を100とした場合の増減を表示しております。

● 釣種別国内出荷市場の推移

(単位：百万円)

釣 種	2018		2019			2020(見込)		
	金 額	構成比	金 額	構成比	前年比	金 額	構成比	前年比
ルアーフィッシング	84,770	60.9%	86,049	61.6%	1.5%	91,082	61.1%	5.8%
バ ス	31,825	22.9%	31,566	22.6%	-0.8%	32,550	21.8%	3.1%
ソ ル ト	49,189	35.3%	50,652	36.3%	3.0%	54,100	36.3%	6.8%
トラウト他	3,756	2.7%	3,831	2.7%	2.0%	4,432	3.0%	15.7%
フライフィッシング	1,797	1.3%	1,829	1.3%	1.8%	2,220	1.5%	21.4%
ルアー・フライ小計	86,567	62.2%	87,878	62.9%	1.5%	93,302	62.6%	6.2%
投げ釣	4,059	2.9%	4,076	2.9%	0.4%	4,291	2.9%	5.3%
磯・波止め釣り	20,440	14.7%	20,806	14.9%	1.8%	23,739	15.9%	14.1%
船 釣 り	16,340	11.7%	16,643	11.9%	1.9%	16,872	11.3%	1.4%
渓 流 釣 り	1,946	1.4%	1,828	1.3%	-6.1%	1,769	1.2%	-3.2%
ア ユ 釣 り	4,638	3.3%	4,046	2.9%	-12.8%	4,192	2.8%	3.6%
ヘ ラ ブ ナ 釣 り	4,390	3.2%	3,762	2.7%	-14.3%	3,946	2.6%	4.9%
そ の 他	800	0.6%	671	0.5%	-16.1%	1,019	0.7%	51.9%
合 計	139,180	100.0%	139,710	100.0%	0.4%	149,130	100.0%	6.7%

出典：「第24回 釣用品の国内需要動向調査報告書」一般社団法人 日本釣用品工業会 2021年1月



■ アウトドア用品市場

(単位：百万円)

分 類	2018	2019		2020見込		2021予測	
	出荷額	出荷額	前年比	出荷額	前年比	出荷額	前年比
※アウトドアウェア	106,860	121,300	13.5%	115,500	-4.8%	118,000	2.2%
※アウトドアシューズ	34,150	35,690	4.5%	32,100	-10.1%	33,000	2.8%
※ザック類	26,270	27,580	5.0%	28,820	4.5%	29,950	3.9%
テント・タープ類	16,090	17,040	5.9%	17,750	4.2%	18,800	5.9%
シュラフ	6,720	7,160	6.5%	7,430	3.8%	7,620	2.6%
調理器具・食器類	7,210	7,570	5.0%	7,800	3.0%	8,100	3.8%
テーブル・チェア	12,210	12,820	5.0%	13,130	2.4%	13,420	2.2%
クーラー・ジャグ類	6,090	6,350	4.3%	6,380	0.5%	6,450	1.1%
その他	19,720	19,720	0.0%	20,880	5.9%	21,040	0.8%
合 計	235,320	256,090	8.8%	249,790	-2.5%	256,380	2.6%

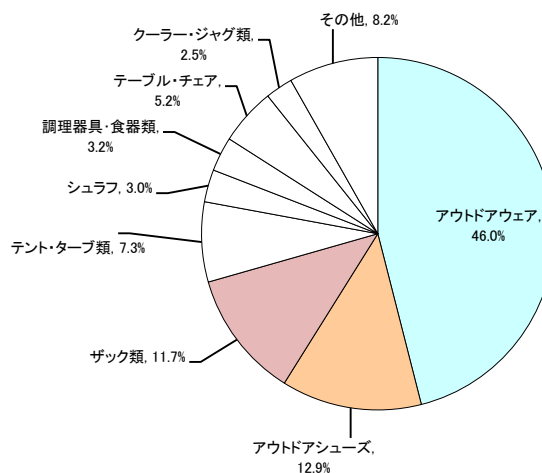
※ 当社の関連するアウトドア用品市場

■ ジャンル別構成比 (2021年予測値より)

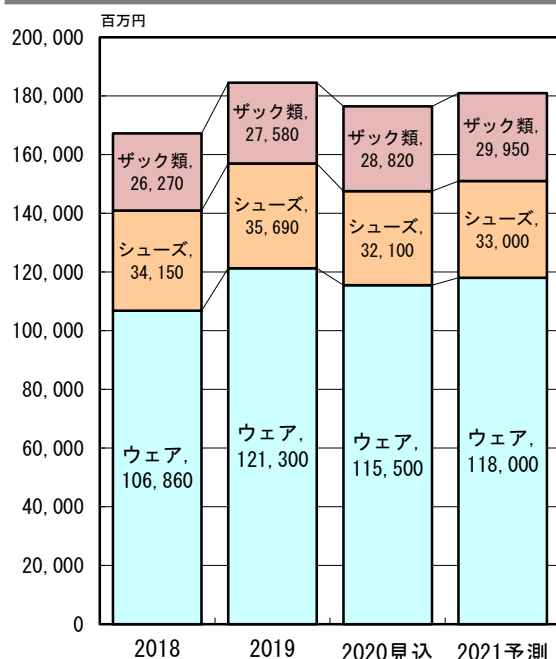
分 類	構成比
※アウトドアウェア	46.0%
※アウトドアシューズ	12.9%
※ザック類	11.7%
テント・タープ類	7.3%
シュラフ	3.0%
調理器具・食器類	3.2%
テーブル・チェア	5.2%
クーラー・ジャグ類	2.5%
その他	8.2%
合 計	100.0%

※当社の関連するアウトドア用品市場

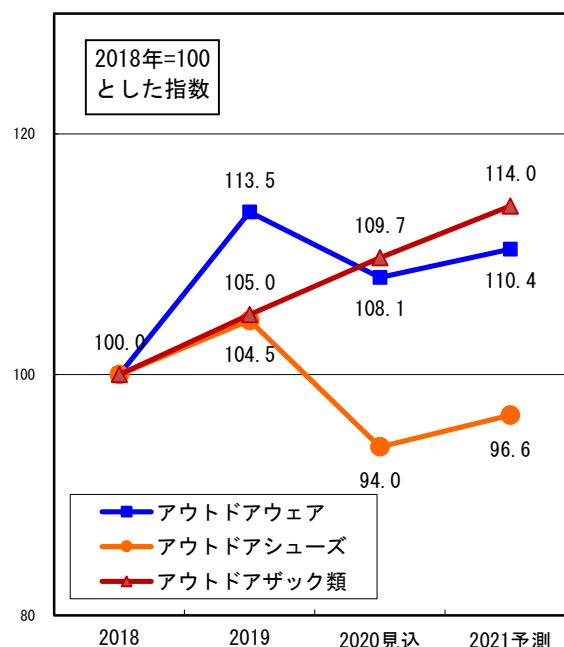
ジャンル別構成比 円グラフ
(2021年予測値より)



当社の関連するアウトドア用品市場規模①



当社の関連するアウトドア用品市場②



出典「2021年版 スポーツ産業白書」株式会社 矢野経済研究所 2021年3月26日発行

注) 見込値・予測値については実態と異なる場合があります。